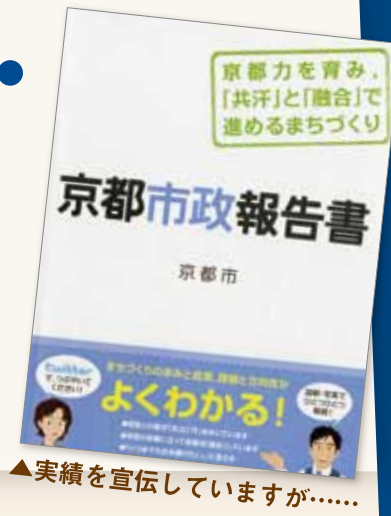


市民・中小業者からくらしの悲鳴…

門川市長の市政運営の基本は、「財源不足の解消」を口実にして、市民のくらしの実態を顧みない京都市版の「構造改革路線」です。命とくらしを守るべき自治体の本来の役割を投げ捨てて、市民に負担増をおしつけ、市民サービスや福祉・教育の切り捨てをすすめてきました。



門川市政の3年半 ご存じですか？

国保料 3年連続で黒字なのに値上げ

国保会計は3年連続で計40億円の黒字なのに、国保料を3年連続で15億円値上げし、政令市で4番目に高い保険料に。その上、正規保険証の取り上げは2万件、滞納保険料の差し押さえは1879件と大幅に増え、子どもの学資保険まで差し押さえています。

子ども医療費 府内で最低なのに、8年間「3歳未満」のまま

府内では、府の制度を上回り、小学校卒業まで通院を無料化している自治体が当たり前に。京都市は府内で最低クラスなのに、8年間「3歳未満」のまま放置しています。

▶通院の無料化対象年齢 (2011年10月現在)

高校卒業まで	南丹市、伊根町
中学卒業まで	宮津市、京丹波町、井手町、与謝野町、京丹後市、南山城村、和束町、宇治田原町
小学校卒業まで	福知山市、綾部市、久御山町、精華町
小学校3年まで	京田辺市、八幡市
小学校2年まで	城陽市
小学校入学まで	亀岡市、舞鶴市、大山崎町、木津川市、笠置町
4歳未満	宇治市、向日市、長岡京市
3歳未満	京都市

西京区・女性
高すぎる国保料が払えず、差し押さえの通知が来ました。保険証が取り上げられ、病院窓口での10割負担は大変です。

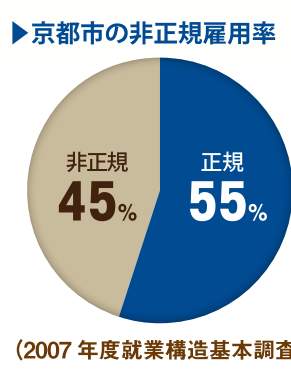
地域経済 大型店の出店ラッシュで、小売店つぶし

大企業に企業立地促進助成額の8割を助成し、固定資産税を免除する一方、中小企業の制度融資の据置き期間延長や固定費軽減などに冷たい京都市。市の「商業集積ガイドプラン」にもとづく誘導で、京都駅周辺にヨドバシカメラ・イオンモールなどが相次いで進出。大型店の売場面積は50%をこえ、小売店つぶしが進んでいます。



雇用 非正規雇用率は45%、政令市で最悪

今年3月の大学・短大卒業者の就職内定率は87.8%で、過去最低となった全国水準(91.1%)以下。京都市の非正規雇用率は45%と政令市の中で最悪で、特に20~24歳の若者は5人に3人が非正規と深刻です。



これはひどい 「市民サービスの切り捨て」

市内3カ所の 休日急病診療所を廃止・統合

山科区・女性
子どもの熱が出ても、二条駅前まで連れていくのは大変です。山科区の休日急病診療所を復活させてほしい。

市内11行政区の 保健所を1カ所に統合

各行政区は保健センターに格下げ、所長が医師でなくてもよくなっています。

学校間の格差を拡大、大半の小学校の食器はアルマイトのまま

民間保育園「プール制」改悪と補助金8億円カット

保育士
「プール制」が解体され「ポイント制」が導入されて、保育現場は大変です。ベテラン保育士の給与は月8万円も下がりました。

※プール制：民間保育園の運営費に対する市補助制度

さらなる切り捨てねらう

昨年出された「財政改革有識者会議」の提言をうけて、

- ①敬老乗車証の縮小・見直し
- ②生活保護の抑制とケースワーカーの削減
- ③教育・消防職員の削減、などをねらっています。

中京区・男性
国基準も満たしていない消防職員を削減するなんてとんでもない。増員こそ必要です。

明らかな「公約違反」も

公約	実際
(1年以内に) 職員不祥事を根絶	3年半で逮捕者14人、懲戒免職15人
看護短大の充実を検討します	存続求める声を無視し、同短大を廃止

看護短大あかね同窓会員
門川市政の実績をまとめた「京都市政報告書」に、看護短大を廃止したことが全く触れられていないのは許せません。

特定企業いいなりに市民の声に耳貸さず

水族館 オリックスに至れり尽くせり

オリックスとの密室協議で検討を進め、前回事長選では計画を隠したまま。7割以上の市民の反対を無視して、設置許可を行い、建設を強行。公園用地を通常の半額程度でオリックスに提供し、駐車場整備やシャトルバス運行も京都市が全面的に肩代わり。

京都会館 高さ規制を緩和し、全面建て替えへ

専門家の参加のもと「改修が妥当」とされてきた再整備計画。ロームとの「命名権」協議の中で、突然、第一ホール全面建て替え案が浮上。「前川國男氏による近代建築の代表作の保存を」と山田洋次監督ら28氏がアピール。高さ規制などの見直し案にも多くの反対意見。